

大会プログラム [最終版]

第1日目 [2月19日(土)]

8:30~	Zoomミーティング開室	
9:00~10:20	一般発表1 「いかす」〔座長：山口 洋典（立命館大学）〕	
9:05~	 Bangladesh で学ぶグローバル・イシュー [副題あり] 南出 和余（神戸女学院大学）	
9:30~	 県立高校の魅力化を目指した外国人による地域おこし タペノワ グルデン（皆野町地域おこし協力隊）ほか6名	
9:55~	 国際ボランティア活動におけるICT活用の可能性 [副題あり] 生貝 遥香（大阪大学人間科学部）	
10:30~11:50	一般発表2 「ひらく」〔座長：堀江 正伸（武庫川女子大学）〕	
10:35~	 日本における現代コスモポリタニズムの実践 [副題あり] 百瀬 圭吾（立教大学大学院法学研究科政治学専攻）	
11:00~	 在日ミャンマー人女性との情報発信の実践 [副題あり] 宗田 勝也（総合地球環境学研究所）	
11:25~	 外国人集住都市会議における「日本語」と「母語」の位置づけ [副題あり] 奴久妻 駿介（北海道武蔵女子短期大学）	
12:00~12:10	大会実行委員会よりウェルカムスピーチ	
12:15~13:20	総会	
13:30~14:50	シンポジウム	
[事前収録]	 キーノートスピーチ 「ポストCOVID-19における越境的支援のかたち」 今井 紀明（認定NPO法人D×P理事長） 宗田 勝也（総合地球環境学研究所研究員・難民ナウ！代表）【聞き手】	
13:35~	 パネルディスカッション 「再論・大学と震災とボランティアセンター」 赤澤 清孝（大谷大学社会学部准教授） 其田 雅美（東北学院大学学務部教務課） 川原 直也（岩手県立大学研究員・いわてGINGA-NET代表） 山口 洋典（立命館大学共通教育推進機構教授）【進行役】	
15:00~16:20	企画セッション	
	 【ルーム1】 大学生の地域活動は地域に何かをもたらし得るのか？ [副題あり] ○秋吉 恵（立命館大学）、森田 恵（湘南工科大学）、奥貴 麻紀（関西学院大学）、秦 憲志（滋賀県立大学）	 【ルーム2】 コロナ禍だからこそできる学生の国内ボランティア！ ○佐々木 康介（高知県立大学）、佐々木 美貴（名桜大学）、佐藤 康介（名桜大学）、福田 菜々子（高知県立大学）
16:30~17:50	一般発表3 「つむぐ」〔座長：小川 寿美子（名桜大学）〕	
16:35~	 語りから考える「国際ボランティア」 佐々木 康介（高知県立大学）ほか6名	
17:00~	 Bangladesh の賃金労働と女性のエンパワーメント [副題あり] 綿貫 竜史（名古屋大学大学院）	
17:25~	 持続可能な開発を模索するボランティアとアグロエコロジー教育 [副題あり] 小張 真理子（筑波大学）ほか17名	
18:00~19:20	常任理事会企画	
	 共話シリーズを語りなおす 阿部 健一（総合地球環境学研究所教授） 中村 安秀（国際ボランティア学会会長） 飛田 ほのか（名桜大学国際学群国際文化専攻3年次・共話シリーズ事務局長）	
19:30~20:30	交流会	

第2日目【2月20日(日)】

8:30～	Zoomミーティング開室
9:00～10:20	一般発表4「つながる」〔座長：柳 敏晴（神戸常盤大学）〕
9:05～	国際ボランティア活動参加による意識変容に関する研究 堀之内 裕一（特定非営利活動法人沖縄NGOセンター）
9:30～	デジタルバッジを利用したボランティア活動参加電子証明書の設計と運用 山田 恒夫（放送大学）ほか2名
9:55～	コロナ禍における学生団体の工夫とポストCOVID-19への展望 〔副題あり〕 細見 奈生（筑波大学）ほか2名
10:30～11:50	実行委員会テーマトーク企画1
	COVID-19と学生ボランティア：活動における苦悩・葛藤・変容と今後の展望 山田 翔太（立命館大学大学院国際関係研究科博士課程後期課程）【コーディネーター】 道端 明日美（立命館大学政策科学部・サービスラーニングセンターOIC） 寺西 梨沙（立命館大学国際関係学部・関西あおぞらプロジェクト） 植村 陽平（大阪電気通信大学工学部・びわこてらこや） 小島 祥美（東京外国語大学）【コメンテーター】
12:00～12:10	大会実行委員会より活動紹介
12:15～13:20	ランチセッション
	思い出と交流の場づくりの仕組みと仕掛け 佐々木 和之（洗堰レトロカフェ・滋賀県立大学） 武田 みゆき 久保田 夏菜（立命館大学食マネジメント学部・サービスラーニングセンターBKC） 寺田 歩（立命館大学食マネジメント学部・サービスラーニングセンターBKC）
13:30～14:50	実行委員会テーマトーク企画2
	物語を届ける 団 士郎（家族心理臨床家・漫画家・立命館大学客員教授） 上野 知子（立命館大学共通教育課）【聞き手】
15:00～16:20	一般発表5「かかわる」〔座長：中村 安秀（日本WHO協会）〕〔*2/20に発表順に変更有〕
15:05～	コロナ禍におけるこども食堂運営実態と継続要因に関する研究 富田 沙耶（早稲田大学人間科学部）ほか5名
15:30～	ボランティアとアグリダイバーシティの可能性 〔副題あり〕 先家 茉莉（名桜大学・若井農園）ほか3名
15:50～	東京2020大会ボランティアのTwitter投稿に関するテキストマイニングを用いた内容分析 佐野 晃（筑波大学大学院）
16:30～17:50	一般発表6「つづける」〔座長：黒瀬 聖子（ICYEジャパン）〕
16:35～	災害復興地域における村民の水資源利用とNGOによる支援 〔副題あり〕 山田 翔太（立命館大学大学院国際関係研究科）ほか1名
17:00～	社会的実践への参加が生起するインシデンタルな学びの過程と条件 三宅 隆史（シャンティ国際ボランティア会）
17:25～	ザンビア都市部における障害者団体の活動の変容 〔副題あり〕 日下部 美佳（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）
18:00～19:20	クローージングセッション
	コロナ禍における居場所づくり：越境知としてのボランティア学を求めて 蔵田 翔（特定非営利活動法人寺子屋共育轍） 佐藤 すみれ（特定非営利活動法人やんちゃ寺） 坂中 俊介（立命館大学経済学部・サービスラーニングセンターBKC）【聞き手】
19:30～20:30	交流会

Zoomミーティング進行：山口 洋典（立命館大学）
 <本大会はJSPS科研費18K02742に関連する企画です>